

仕 様 書

カクピタ

(一般市販)

制定 2004年 5月

改正 2016年 2月

杉本電機産業株式会社

仕 様 書		
制定 2004年 5月	製品名：カクピタ	品 番：SPKS-A、SPKS-B
改正 2016年 2月	ユーザー：杉本電機産業株式会社	準拠規格：

1. 適用範囲

この製作仕様書は、電気設備においてケーブルを支持するために用いる支持具、カクピタについて適用する。

2. 種 類

カクピタの種類は、表1の2種類とする。

表1

名称（品名）	品番
カクピタ テープ付	SPKS-A
カクピタ テープ無	SPKS-B

3. 性 能

カクピタの性能は、表2のとおりとする。

表2

項 目	性 能	試験方法
耐 熱 性	70℃、3時間で変化率2%以下であること。	8.3
耐 燃 性	1分間燃焼させその炎を取り去ったとき、炎が自然に消えること。	8.4
耐 荷 重	50Nの荷重に耐えうること。	8.5 (SPKS-Aのみ)

4. 構 造

- (1) カクピタ テープ付は、本体・両面テープ・バインド線で構成される。
- (2) カクピタ テープ無は、本体・バインド線で構成される。
- (3) 本体は、壁面に固定するとき使用する釘用の孔を有する。

5. 形状及び寸法

カクピタの形状及び寸法は、付図1のとおりとする。

なお許容差指定のない部分の寸法の許容差は表3のとおりとする。

表3 面取り部分を除く長さ寸法に対する許容差 単位：mm

基 準 寸 法 区 分				
0.5 以上 3 以下	3 を超え 6 以下	6 を超え 30 以下	30 を超え 120 以下	120 を超え 400 以下
許 容 差				
±0.2	±0.3	±0.5	±0.8	±1.2

6. 外 観

カクピタには、使用上有害な傷、ひび、割れ、変形、その他の欠点があってはならない。

7. 材 料

カクピタの材料は表4のとおりとする。

表4

部 材 名 称	材 料	備 考
本体	硬質塩化ビニル樹脂 色：ブラック	再生原料
両面テープ (SPKS-Aのみ)	支持体：ポリエチレン発泡体 粘着材：アクリル系(180° 引きはがし法 10.9N/25mm以上)	—
バインド線	塩化ビニル被膜鉄線(被膜線径 φ1.2mm、心線径 φ0.7mm)	—

8. 試験方法

8.1 外観試験

完成品について、目視及び手ざわりにより 6 項及び 12 項に規定する事項を調べる。

8.2 構造試験

完成品について、目視及び度器により 4 項及び 5 項に規定する事項を調べる。

8.3 耐熱性試験

試料を $70 \pm 2^{\circ}\text{C}$ の温度に 3 時間保ち、室温にまで自然に冷却されたとき、中央部における縦及び横の外のり寸法の変化率が $\pm 2\%$ 以下であること。

8.4 耐燃性試験

長さ約 40mm、幅約 10mm の試料をとり、これを垂直にし、その下端を炎の長さが約 15mm のブンゼンバーナーの酸化炎の先端で 1 分間燃焼させその炎を取り去ったとき、自然に消えること。

8.5 耐荷重試験 (SPKS-A のみ)

完成品を図 1 に示すようにコンクリートブロックに固定し、荷重を徐々に加え 50N を加えたとき、両面テープが剥がれず各部に異常が生じないこと。

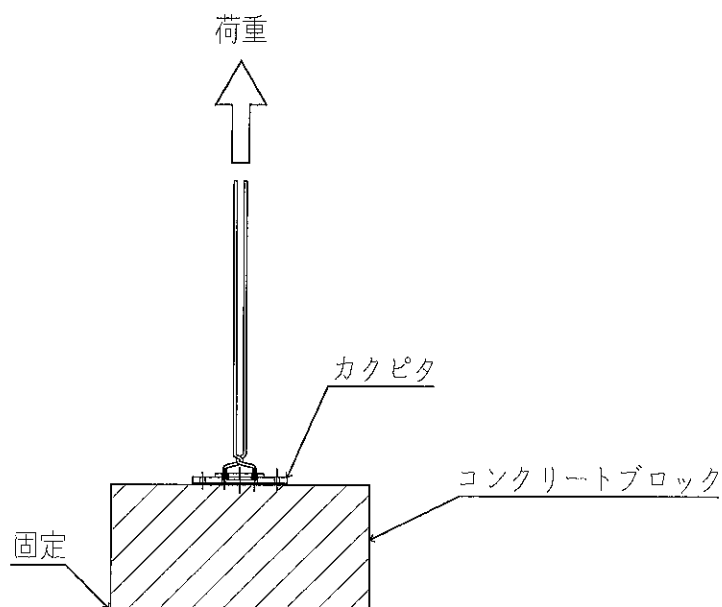


図 1

9. 包装及び表示

カクピタは、50個ごとに袋に梱包し、10袋を箱に梱包する。箱には次の事項を表示し、別紙内容の取扱説明書を添付する。

表8 包装数量一覧表

	品 名	品 番	梱包数
1	カクピタ テープ付	SPKS-A	内 50 / 外 500
2	カクピタ テープ無	SPKS-B	内 50 / 外 500


- (1) 登録商標 (SUGIMOTO マーク)
- (2) 品 名
- (3) 品 番
- (4) 数 量
- (5) ロット番号
- (6) 製造国 (海外製造の場合)

10. 製品の呼び方

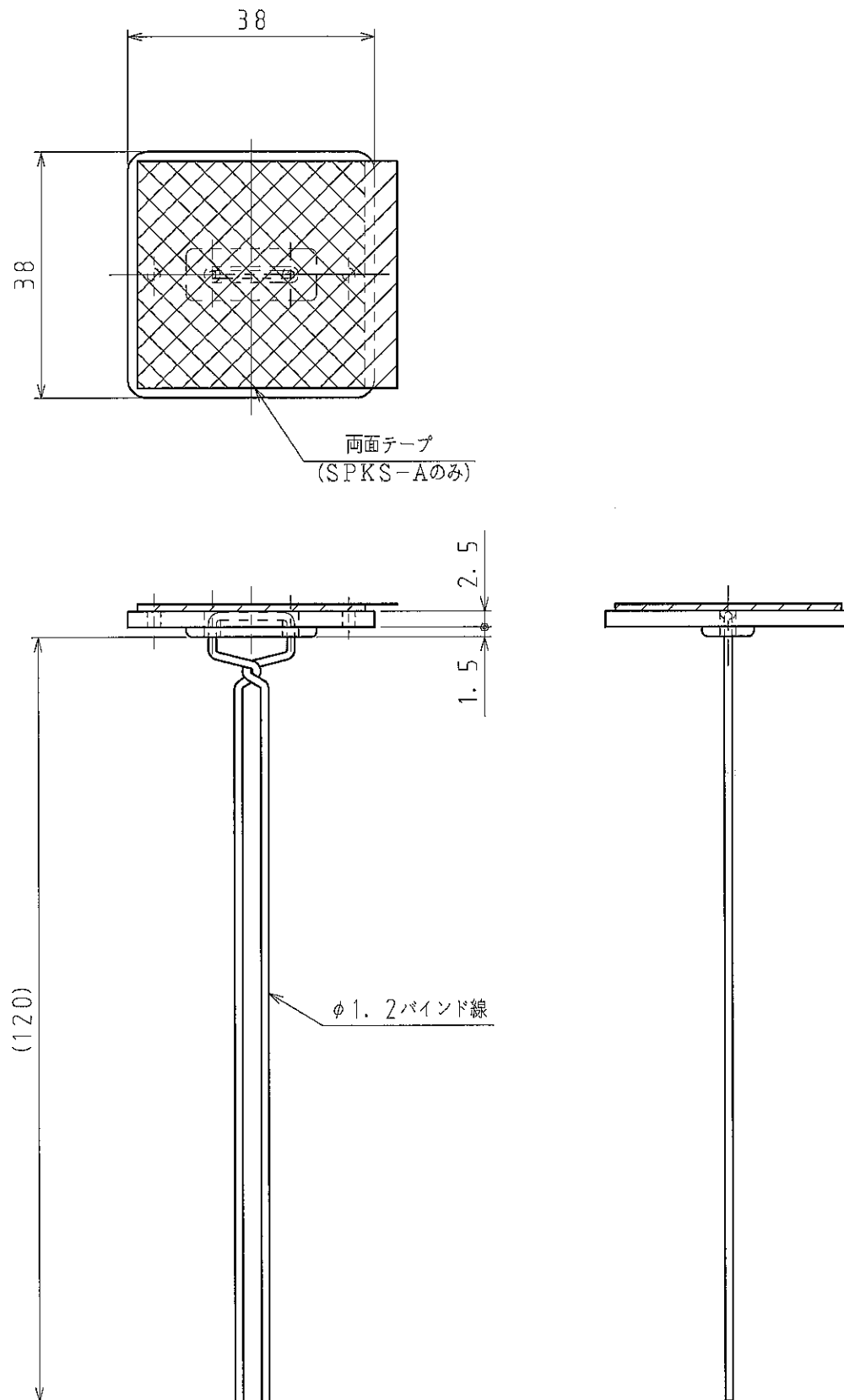
製品の呼び方は、仕様書名称により「カクピタ」とする。

11. 表 示

カクピタには、金型刻印により次の項目を表示する。

- (1) 登録商標 
- (2) 品 番 P K S
- (3) 金型キャビティ番号
- (4) 製造国 (海外製造の場合)

付図1 カクピタ



12. 制定および改正来歴

○制定 2004年 5月
作成者 元家
制定内容 新規制定のため

○改正 2006年 5月
改正者 梅田
改正内容 テープ無（SPKS-B）の種類追加

○改正 2010年 11月
改正者 小林
改正内容 ・ 商品名の変更(シーガル表記の廃止、梱包ケースも合わせて変更)

- ・ 2. 種類の項目の誤記を以下のように修正
シーガルカクピタの種類は、表1の1種類とする。



カクピタの種類は、表1の2種類とする。

- ・ 5. 形状及び寸法の項目の内容を以下のように変更
シーガルカクピタの形状及び寸法は、付図(図番 D03-0615-AA)のとおりとする。



カクピタの形状及び寸法は、付図1のとおりとする。

- ・ 9. 包装および表示の項目の(1)登録商標を変更
SEA-GULL から SUGIMOTO に変更
- ・ 付図の様式を変更

- 7. 材料の項目の表4を変更

部材名称	材 料
本体	硬質塩化ビニル (色: グレー)
両面テープ (SPKS-A のみ)	支持体: ポリエチレン発泡体
	粘着材 (本体側): ゴム系 (180° 引きはがし法 15N/25mm 以上)
	粘着材 (ハクリ紙側): アクリル系 (180° 引きはがし法 12N/25mm 以上)
バインド線	塩化ビニル被膜鉄線 (被膜線径 φ1.2mm、心線径 φ0.7mm)



部材名称	材 料	備考
本体	硬質塩化ビニル樹脂 色: ブラック	再生原料
両面テープ (SPKS-A のみ)	支持体: ポリエチレン発泡体	—
	粘着材 (本体側): ゴム系 (180° 引きはがし法 15N/25mm 以上)	
	粘着材 (ハクリ紙側): アクリル系 (180° 引きはがし法 15N/25mm 以上)	
バインド線	塩化ビニル被膜鉄線 (被膜線径 φ1.2mm、心線径 φ0.7mm)	—

○改 正 2013年 11月

改正者 小林

改正内容 ・ 両面テープの仕様変更(7. 材料の項目の表4 部材名称、両面テープ変更)

部材名称	材 料
両面テープ (SPKS-A のみ)	支持体: ポリエチレン発泡体
	粘着材 (本体側): ゴム系 (180° 引きはがし法 15N/25mm 以上)
	粘着材 (ハクリ紙側): アクリル系 (180° 引きはがし法 12N/25mm 以上)



部材名称	材 料	備考
両面テープ (SPKS-A のみ)	支持体: ポリエチレン発泡体	—
	粘着材: アクリル系 (90° 引きはがし法 22.7N/10mm 以上)	

○改 正 2016年 2月

改正者 小林

改正内容 ・ 両面テープの仕様変更(7. 材料の項目の表4 部材名称、両面テープ変更)

部 材 名 称	材 料	備 考
両面テープ (SPKS-A のみ)	支持体：ポリエチレン発泡体	—
	粘着材：アクリル系(90° 引きはがし法 22.7N/10mm 以上)	



部 材 名 称	材 料	備 考
両面テープ (SPKS-A のみ)	支持体：ポリエチレン発泡体	—
	粘着材：アクリル系(180° 引きはがし法 10.9N/25mm 以上)	